



社協だより

第2号

～ ふれあいネットワーク ～

社協（しゃきょう）は社会福祉協議会の略称です

秋も深まり、朝晩は寒さが身に染みるころとなりました。今冬は昨シーズンよりも寒くなるとの予報ですが、これはラニーニャ現象の影響を大きく受けやすくなるため、日本付近では寒冬になりやすいという特徴があるそうです。

★ 日常の寒さ対策、健康管理には十分気をつけましょう ★

今年度の社協の事業も町内会長さんや福祉委員・民生委員の皆様を始め、地域の方々のご支援により計画どおり進めましたこと厚くお礼申しあげます。これからも地域の人びとが住み慣れたまちで、安心して生活ができるよう社協として出来ることに努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会長 小南 純也



今年度事業のふりかえり



◆ 令和6年度定期総会の開催

5月18日市民センターで連合町内会、福祉四団体の総会のなかで、社協の事業・決算報告と事業計画・予算案が全会一致で承認されました。

◆ 福祉委員・民生委員の合同研修会



4月11日 テーマ 共に支えあう(まち)社会福祉協議会が目指す地域づくり
講師 区社協 竹本係長

10月23日 テーマ 支えあう地域社会を築くために
講師 仙台市健康福祉局 榎主任、高橋職員

講話のあと、福祉委員・民生委員の情報交換会を行いました。



情報交換における主な意見

- ・個人情報の壁があり、なかなか住民の把握が難しい。(緊急時の対応等)
 - ・町内会と連携して福祉委員の見守り対象者を決めている。
 - ・戸建てでは、高齢世帯が多く未婚の住民も多いが、マンションでは高齢夫婦が多くなっており世代間の生活スタイルも違ってきている。
 - ・高齢者の方の認知機能の低下が散見されるように感じる。
 - ・町内会班長、福祉委員、民生委員と日頃から協力している。
 - ・相談先として包括支援センター等との連携を密にしている。
- などの経験談や意見があり、今後も共通の課題として取り組んでいきます。



ふれあいつどいの会



講話「すすめよう健康づくり」
太白区家庭健康課



おどりサークル舞舞倶楽部
(花柳流)

10月6日(日)
八本松市民センター

70歳以上の方の集いが
5年振りにフルバージョン
で開催、講話から始まり
食事のあとは地域の皆さんの
アトラクションで楽しい
一日を過ごしました。



パネルも展示しました。



仙台ハワイアン倶楽部マリプア



八本松児童館 ラーメン隊

八本松児童館事業の「あそぼうさい」で区社協・地区社協 協力で参加児童対象に、車いす体験(車いすの乗り方、操作の説明等)・視覚障害者体験(白杖の使い方)・高齢者疑似体験(装備品の付け方)について「あそぼう×防災」を子どもたちに考えてもらうもので、みんな真剣に取り組んでいました。



社協のパンフレットを作りました



八本松子育てサロン

八本松市民センター
八本松民生委員児童委員協議会
八本松地区社会福祉協議会
の連携事業で年6回開催。

